

スタッドレス商戦の

現場から。

2015-16冬



後悔しない

スタッドレスタイヤ選び

「安心」と「安全」から考えたい
スタッドレスタイヤ選びの新常識

スタッドレスタイヤ選びは夏タイヤ選びよりも難しい。

そんなふうに思っている人が少なくないようだ。

そこで前号のカタログによるスタッドレスタイヤ紹介に続き、
今月は実際の購入をサポートする買い方ガイドを進めていこう。まとめ：工藤貴宏
写真：前田恵介夏タイヤは
雪や氷の上で滑るもの

なぜスタッドレスタイヤを買うのか？降雪地域であれば話は簡単だ。スタッドレスタイヤを履かなければクルマは走ることができないからである。積もる雪、凍る路面。そんな状況では夏タイヤ（ノーマルタイヤ）は役に立たない。滑って、クルマは動けなくなってしまう。そんな地域では、スタッドレスタイヤへの履き替えが冬の到来を告げる風物詩のようなものだろう。

いっぽう、東京のようにごく稀にしか雪が降らない地域の人はスタッドレスタイヤの必要性を実感しにくいのも無理はない。しかし、2年前の冬のことを思い出してほしい。関東甲信越地域を襲った大雪は東京にもたくさん積雪をもたらした。その後数日間道から雪が消えなかった時のことを。多くのクルマが路上で立ち往生したが、スリップしているクルマの多くはスタッドレスタイヤを履いていなかったことが原因だった。そんな無茶をした人はあの雪の中、立ち往生したクルマの中できつと後悔したはずだ。スタッドレスタイヤを履いていればよかったと。

雪国のドライバーにとっては当たり前ながら非降雪地域のドライバーは意外と知らないこ